

正しい知識を得て、健康安全への意識を高めることができました。

## 安全指導「薬物乱用防止教室」 11月22日(火)

「生徒を幸せにする学校」。それが本校の願いです。そしてその幸せは、在学中だけでなく、卒業後、社会に出てから将来にわたって幸せに生きていってほしい。生徒にはそのための力を付けてもらいたいと考えています。安全教育もその一つです。たとえば、地震が起きたときの安全な対処の仕方を身に付けてもらうために、避難訓練などを行っています。しかし、地震はそのものを起きないようにすることはできません。その一方で、それ自体が起こらないようにするための安全教育もあります。薬物の乱用や依存にならないための学習がそれです。



冬休みまであとひと月ほどになった11月22日(火)、荒川警察署にご協力いただき、「薬物乱用防止教室」を実施しました。はじめに、プレゼンテーションソフトによる画面を観ながら、違法薬物の種類やその効果、薬物乱用による心身への悪影響など、スクールサポーターの方から説明していただきました。そして、薬物乱用防止啓発ビデオを全校で視聴、誘われたときの対処の仕方など、断る大切さについて学習しました。最後に、中学生へのアドバイスをいただくなど、私たちのために丁寧にお話しいただきました。

今回の講演から学んだことを生かし、今を、そして将来にわたり、正しい知識・認識を持ち、健康で安全な生活を送れるようになってほしいと思います。ご協力いただきました荒川警察署 米沢様、竹ノ内様、ありがとうございました